

記憶に残る鑑賞体験のためのガイドアプリ

どんな研究？

美術館や博物館などのミュージアムでの鑑賞体験をより記憶に残るものにするための**ガイドアプリ開発**を行っています。
このガイドアプリで対象としているのは**国立民族学博物館（みんなく）**です。鑑賞者は、たくさん表示される情報の中から自由に選ぶだけでも自分の興味や関心にパーソナライズされた結果が得られる**提示型検索モデル**を採用しています。

何がわかる？

ミュージアム訪問前や訪問後の学習が大事

事前学習や事後学習を行うことで、自分にとっての鑑賞軸をつくることができます。閲覧ログから興味が推定されます。

ミュージアムでの鑑賞中

ミュージアムでの移動経路も取得しており、どのような所をじっくり鑑賞したのかが分かります。

状況設定

みんなくで使える
iPadアプリを実装！

パーソナライズ
訪問者個人の興味に合わせた
ミュージアム鑑賞体験を支援
鑑賞・閲覧ログの利用
見学ルート推薦、展示物の推薦、
振り返り資料の自動生成

ミュージアム体験を
よりリッチにする！

研究内容

タイル状に一覧表示



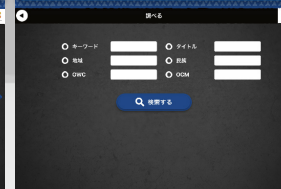
検索結果などは
全てタイル状に表示

詳細情報の閲覧



詳しい説明の閲覧
タグから検索も可能

フリーワード検索



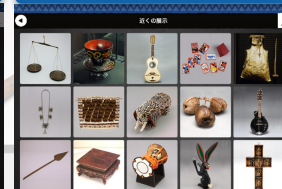
キーワードを
入力して検索可能

マップ表示



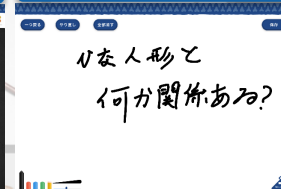
自分や展示物の位置を
表示／位置から検索

近くの展示物



自分の近くの展示物を
表示させる

手書きメモ／撮影



ペンでメモ作成
写真を撮影も可能

